

令和 7 年 10 月 14 日

東京都知事
小 池 百 合 子 殿

一般社団法人 東京都個人タクシー協会
会 長 櫻 井 敬 寛



令和 8 年度東京都予算等に対する要望について

謹啓 仲秋の候、貴台ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より当協会に対しましては格別のご指導とご鞭撻を賜り厚くお礼申し上げます。

標記につきまして、別紙のとおり令和 8 年度の東京都予算等に対する要望を提出させていただきますので、予算編成にあたり事情ご賢察の上、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

要 望 事 項

一 ライドシェア新法（米国型ライドシェア）の制定の断固阻止について

政府の規制改革推進会議等に対して要望・提案等がなされているライドシェア新法（米国型ライドシェア）の制定については、安全・安心な旅客サービスを提供する公共交通としてのタクシー事業を根底から揺るがすものであり、私ども個人タクシー業界は、全国レベルで断固反対、断固阻止の決議をしております。

引き続き法人タクシー業界とも連携を取りつつ新法の制定断固阻止へ取り組んでまいります。

無論、タクシー事業者として、引き続き一層のサービスの向上と安全の確保に取り組み、お客様に安心してタクシーをご利用いただけるよう事業の適正化及び活性化に向け懸命に努力してまいります。

私どもの行動にご理解をいただくとともに、何卒ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

二 燃料価格の高騰について

数年来、タクシー事業の経営が圧迫されている中で、東京都によります運送事業者向け燃料費高騰緊急対策補助事業につきましては、令和 6 年度からタクシーも補助対象となり、続けて令和 7 年度におきましても実施をしていただき深く感謝申し上げます。

ガソリン等燃料価格は、コロナ禍収束後の経済回復による需要増、ウクライナ侵攻、中東情勢、円安傾向等の影響により、現在も高止まりの状況にあります。

東京都における燃料費等の補助事業につきましては、令和 8 年度以降も継続して実施いただきますようお願いいたします。

三 運転免許証返納者に対する運転経歴証明書の交付手数料の補助等について

高齢ドライバーによる交通事故が相次いでいる現状において、運転免許証の自主返納を推進する観点から、高齢者の運転免許証の返納（更新見送りを含む。）にあたり、運転免許返納割引運賃（10%割引）を平成 30 年 11 月 19 日より実施しております。

当協会所属の事業者は 93.5%が実施しております。

要 望 事 項

自主返納者に対しては、高齢者運転免許自主返納サポート協議会の加盟企業・団体において割引等の様々な特典が受けられますが、特典の利用に際しては運転経歴証明書やマイナ経歴証明書の提示が必要となっております。

特典利用を始めやすくして自主返納をさらに促進するために、東京都としてこの運転経歴証明書等の交付手数料について負担することを検討願いたい。

併せて、運転免許証の自主返納者に対するタクシー利用券を支給する制度等の検討も願いたい。

四【ご報告】東京 2025 デフリンピック大会の PR 活動について

昨年の令和 7 年度予算要望ヒアリング時に、本年 11 月に開催されます「東京 2025 デフリンピック大会」の PR 活動へのご協力について申し上げたところ、ご担当部署より連絡を頂戴し具体的な話を伺いました。

現在、PR ステッカー（2 種類）を営業車両内に貼付、団体事務所等にポスター、チラシの掲出、大会ピンバッジの装着（役員）など大会の認知向上等、気運醸成にご協力をさせていただいております。